

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2023

10.20-30

2023年4月29日

『Under 35 Architects exhibition 2023』

わが国を代表する建築家への登竜門としての展覧会 U-35

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2023」は、開催 14 年目となる今秋、大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築家である平沼孝啓氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家が選ばれました。また開催中のシンポジウムでは、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2023 Gold Medal 賞を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。



本年、選出された建築家は、大島碧+小松大祐（風景研究所）、大野宏（Studio on_site）、小田切駿+瀬尾憲司+渡辺瑞帆（ガラージュ）、Aleksandra Kovaleva+佐藤敬（KASA / KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS）、佐々木慧（axonometric）、福留愛（iii architects）、榎永絵理子（AATISMO）。それぞれが今後の活躍を期待される日本の宝です。

開催期間中は、日本を代表する企業によるギャラリー・イベントや、若手建築家によるギャラリー・トークを毎日開催。そして今年から日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家によるイブニングレクチャーも行います。そしてゲスト建築家の審査において、Under 35 Architects exhibition 2023 Gold Medal が 1 点贈られます。

脈々と受け継がれる建築の歴史と技術。現代ならではの若手の個性が、「今の時代」をより良いものに昇華させていく。これからの日本の建築の在り方や可能性。本展は、建築の今と未来を知る最高の舞台となります。

本展は、まさにこれからの時代を担っていく、最も若い世代の建築家たちによる展覧会です。建築家としての経験も浅く、まだまだ荒削りなところや成熟していないところもあるのかもしれませんが、それでもあえてこの建築をつくるという、厳しい道を選び、ひたむきに未来へのプロセスを模索する建築家が集まり、阪神、東日本、熊本の震災からの復興のあり方を考えてきた今このときに、共に未来をつくっていくための出発点となる場をつくることで、大きな意義を見出せるのではないかと信じています。この展覧会を通して、これからの建築の可能性を感じていただけることでしょう。

U-35

Under 35 Architects exhibition 2023
10.20-30

時代より先に変われ。

若手建築家が集い、平沼孝啓、藤本壮介らが語る、11日間。

出展者プロフィール



大島碧＋小松大祐

大島 / 1987 年生まれ。東京藝術大学建築科卒業。同大学院在学中にミラノ工科大学建築社会学科留学。2014 年修了。隈研吾建築都市設計事務所を経て 2020 年東京大学工学系研究科建築学専攻博士後期課程修了、工学博士。2018 年より風景研究所共同主宰。
小松 / 1987 年生まれ。慶応義塾大学システムデザイン工学科卒業。同大学院在学中に上海にてインターン。2013 年修了。隈研吾建築都市設計事務所を経て 2018 年風景研究所共同主宰。2019 年慶応義塾大学理工学研究科非常勤講師。



佐々木慧

1987 年長崎県生まれ。2010 年九州大学芸術工学部卒業。2013 年東京藝術大学大学院修了。藤本壮介建築設計事務所を経て、2021 年に axonometric Inc. を設立。主な受賞歴に 2025 年日本国際博覧会休憩所他設計業務プロポーザル優秀提案者選定、「Under35 Architects exhibition2022」ゴールドメダル受賞など。



大野宏

1992 年生まれ。Studio on_site 代表。滋賀県立大学環境科学研究科博士後期課程在籍。土地に根付く素材・人の持つ技法を活かし、地域特有の建築を再編成し、現地の生活の背景を持つ建築をつくる。受賞歴として、SD レビュー 2018SD 賞等。



福留愛

1995 年鹿児島県生まれ。2021 年横浜国立大学大学院 Y-GSA 修了後、独立。iii architects で建築の設計や舞台美術など。メニー・カンファレンス共同主宰。



小田切駿＋瀬尾憲司＋渡辺瑞帆

小田切 / 1991 年生まれ。2016 年早稲田大学大学院修了。2016-20 年 SANAA を経て 2021 年ガラージュを共同設立。
瀬尾 / 1991 年生まれ。2016 年早稲田大学大学院修了。2017 年-建築映像作家として活動。2021 年ガラージュを共同設立。
渡辺 / 1991 年生まれ。2016 年早稲田大学大学院修了。2016-18 年フジワラテックペイアーキテクトラボを経て 2021 年ガラージュを共同設立。劇団青年団員。



樹永絵理子

1988 年東京都生まれ。2013 年慶応義塾大学環境情報学部卒業。2015 東京藝術大学大学院修士課程修了後、伊東豊雄建築設計事務所を経て独立。2022 年建築やプロダクトの設計を行う AATISMO 法人化。



Aleksandra Kovaleva＋佐藤敬

Kovaleva / 1989 年モスクワ生まれ。2014 年モスクワ建築学校 MARCH 大学院修了。2014-19 年石上純也建築設計事務所を経て、2019 年 KASA / KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS 共同主宰。2022 年東京藝術大学 COI 嘱託研究員。
佐藤 / 1987 年三重県生まれ。2012 年早稲田大学大学院修了 (石山修武研究室)。2012-19 年石上純也建築設計事務所を経て、2019 年 KASA / KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS 共同主宰。2020-22 年横浜国立大学大学院 Y-GSA 設計助手。2023 年横浜国立大学非常勤講師。



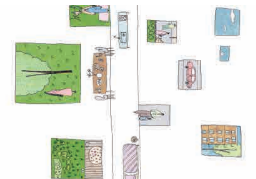
《二重らせんのビル》
大島碧＋小松大祐



《Poiesis-3つの素材と技術-》
大野宏



《建築の再演》
小田切駿＋瀬尾憲司＋渡辺瑞帆



《ふるさとの家》
Aleksandra Kovaleva＋佐藤敬



《非建築をめざして》
佐々木慧



《南城の家》
福留愛



《ハニヤスの家》
樹永絵理子

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2023

10.20-30

開催概要

展覧会名	35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2023
日時	2023年10月20日(金)～30日(月) 12:00～20:00 [11日間] 開催期間無休 ※ 各日19:30最終入場 最終日は16:30最終入場、17:00閉館
会場	グランフロント大阪 うめきたシップ 2F うめきたシップホール 〒530-0011 大阪市北区大深町4-1
入場	¥1,000
主催	特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ
共催	一般社団法人グランフロント大阪TMO 一般社団法人ナレッジキャピタル
特別後援	文化庁 大阪府 大阪市 EXPO2025 大阪市観光局 毎日新聞社
助成	公益財団法人朝日新聞文化財団 公益財団法人大阪コミュニティ財団 独立行政法人日本芸術文化振興会
連携協力	西日本旅客鉄道株式会社 阪急電鉄株式会社
展示協力	株式会社インターオフィス 株式会社カッシーナ・イクスシー 株式会社観察の樹 キヤノン株式会社 ソフトバンク株式会社 株式会社パシフィックハウステクスタイル 株式会社目黒工芸
協力	アジア太平洋トレードセンター株式会社 リビングデザインセンターOZONE 財団法人大阪デザインセンター 公益財団法人大阪市産業局
後援	一般社団法人日本建築学会 一般社団法人日本建築士事務所協会連合会 公益財団法人日本建築士会連合会 公益財団法人日本建築家協会 一般社団法人日本建築協会
特別協賛	株式会社ユニオン ダイキン工業株式会社 株式会社シェルター SANEI株式会社 ケイミュー株式会社 株式会社山下PMC
連携協賛	株式会社オカムラ 積水ハウス株式会社 パナソニック株式会社
協賛	株式会社丹青社 株式会社乃村工藝社



2022年度開催の様子

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2023
10.20-30

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2023」は、開催 14 年目となる今秋、大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築家である平沼孝啓氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家が選ばれました。また開催中のシンポジウムでは、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2023Gold Medal 賞を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。

RELATED EVENTS | 関連イベント(展覧会会場内) [予告]

うめきたシップホール 2 階

- **ギャラリーイベント** 各回定員 | 30 名
12:30 開場-13:00 開演-15:00 終了-15:30 閉場
- **ギャラリートーク** 各回定員 | 30 名
15:30 開場-16:00 開演-17:00 終了-17:30 閉場
- **イブニングレクチャー** 各回定員 | 30 名(当日整理券配布)
17:30 開場-18:00 開演-19:30 終了-20:00 閉場

Fri	Sat
20 開幕 (展覧会開催初日) 12:00 開場 20:00 閉館	21 12:00-14:00 ギャラリーイベント ユニオン
13:00-15:00 ギャラリーイベント ダイキン工業	15:30-19:30 記念シンポジウム ゲスト建築家 芦澤竜一、五十嵐淳、 谷尻誠、永山祐子、 平田晃久、平沼孝啓 藤本社介、吉村靖孝 五十嵐太郎、倉方俊輔 meets U-35 出展者
16:00-17:30 イブニングレクチャー 藤本社介	

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
22	23 13:00-15:00 ギャラリーイベント シェルター	24 13:00-15:00 ギャラリーイベント オカムラ	25 13:00-15:00 ギャラリーイベント パナソニック	26 13:00-15:00 ギャラリーイベント ケイミュー	27 13:00-15:00 ギャラリーイベント 丹青社	28 13:00-15:00 ギャラリーイベント JIA
16:00-17:00 ギャラリートーク 福留愛	16:00-17:00 ギャラリートーク 大島碧+小松大祐	16:00-17:00 ギャラリートーク 小田切駿+瀬尾憲司 +渡辺瑞帆	16:00-17:00 ギャラリートーク 樹永絵理子	16:00-17:00 ギャラリートーク Aleksandra Kovaleva +佐藤敬	16:00-17:00 ギャラリートーク 大野宏	16:00-17:00 ギャラリートーク 佐々木慧
18:00-19:30 イブニングレクチャー 五十嵐淳	18:00-19:30 イブニングレクチャー 平田晃久	18:00-19:30 イブニングレクチャー 谷尻誠	18:00-19:30 イブニングレクチャー 吉村靖孝	18:00-19:30 イブニングレクチャー 倉方俊輔	18:00-19:30 イブニングレクチャー 五十嵐太郎	18:00-19:30 イブニングレクチャー 永山祐子
29 13:00-15:00 ギャラリーイベント 生きた建築ミュージアム	30 最終日	※ギャラリーイベント・ギャラリートークは事前のお申し込みが必要です。 ※イブニングレクチャーは当日 12 時より、シップホール 2 階にて整理券を 配布します。(当日に限り展覧会場へ再入場可能・最終日分は前日配布) ※講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。				
15:00-16:30 イブニングレクチャー 平沼孝啓		● 展覧会入場料が必要です(¥1,000)				
18:00-19:30 イブニングレクチャー 芦澤竜一	(展覧会開催終了日) 16:30 最終入場 17:00 閉館	● 要事前申込み http://u35.aaf.ac/ または【U35】で検索				

※ 定員になり次第、申込みを締切ります。予めご了承ください。

※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。最新情報はウェブサイトよりご確認ください。

U-35

Under 35 Architects
exhibition 2023

10.20-30

記念シンポジウム

日 時 2023年10月21日(土) 15:30-19:30
(14:00 開場 15:30 第一部開演 17:20 第二部開演 19:30 終了)



第一部では、出展者のプレゼンテーション。

第二部では、ゲスト建築家 × U-35 出展者によるディスカッションと、AWARDの審議・表彰を行います。

出展若手建築家



大島碧 小松大祐 大野宏 小田切駿 瀬尾憲司 渡辺瑞帆 Aleksandra Kovaleva 佐藤敬 佐々木慧 福留愛 横永絵理子

ゲスト建築家・建築史家・建築批評家

日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。



芦澤竜一(あしざわ・りゅういち)建築家
1971年神奈川生まれ。94年早稲田大学卒業後、安藤忠雄建築研究所勤務。01年芦澤竜一建築設計事務所設立。滋賀県立大学教授。日本建築士会連合会賞など国内外で多くの賞を受賞している。



五十嵐淳(いがらし・じゅん)建築家
1970年北海道生まれ。97年五十嵐淳建築設計事務所設立。著書「五十嵐淳 / 状態の表示」(10年彰国社)。「五十嵐淳 / 状態の構築」(11年TOTO出版)。主な受賞・吉岡賞、JIA新人賞、北海道建築賞など。



谷尻誠(たにじり・まこと)建築家
1974年広島生まれ。00年サポーズデザインオフィス設立。14年より吉田愛と共同主宰。最近では「絶景不動産」「21世紀工務店」を開業するなど活動の幅も広がっている。中国建築大賞他受賞多数。



永山祐子(ながやま・ゆうこ)建築家
1975年東京生まれ。98-02年青木淳建築計画事務所勤務。02年永山祐子建築設計設立。主な仕事「LOUIS VUITTON 京都大丸店」「ドバイ国際博覧会日本館」「東急歌舞伎町タワー(2023)」など。



平田晃久(ひらた・あきひさ)建築家
1971年大阪生まれ。97-05年伊東豊雄建築設計事務所勤務。05年平田晃久建築設計事務所設立。現在、京都大学教授。第13回ベネチアビエンナーレ金獅子賞(日本館)、22年日本建築学会賞など多数を受賞。



平沼孝啓(ひらぬま・こうき)建築家
1971年大阪生まれ。ロンドンのAAスクールで建築を学び99年平沼孝啓建築研究所設立。08年「東京大学くうかん実験棟」でグランドデザイン国際建築賞、18年「建築の展覧会」で日本建築学会教育賞など多数を受賞。



藤本壮介(ふじもと・そうすけ)建築家
1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、00年藤本壮介建築設計事務所設立。主な作品にロンドンのサーペントインパビリオンなど。第13回ベネチアビエンナーレ金獅子賞(日本館)など多数を受賞する。



吉村晴孝(よしむら・やすたか)建築家
1972年愛知生まれ。97年早稲田大学大学院修士課程修了。99-01年MVRDV勤務。05年吉村晴孝建築設計事務所設立。早稲田大学教授。主な受賞に吉岡賞、アジアデザイン賞金賞など多数を受賞する。



五十嵐太郎(いがらし・たろう)建築史・批評家
1967年パリ(フランス)生まれ。92年東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。東北大学教授。あいちトリエンナーレ2013芸術監督。芸術選奨新人賞など多数を受賞する。



倉方俊輔(くらかた・しゅんすけ)建築史家
1971年東京生まれ。大阪公立大学教授。『東京モダン 建築さんぽ』『吉阪隆正とル・コルビュジエ』『伊東忠太建築資料集』など著書多数。イケフェス大阪実行委員。主な受賞に日本建築学会賞(業績)ほか。

出展者の作品発表とゲスト建築家による審査により、Under 35 Architects exhibition 2023 Gold Medal が1点贈られます。

会場 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジキャピタル ナレッジシアター

入場 ¥1,000

定員 381名(事前申込制・当日会場にて先着順座席選択)

申込方法 下記ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください

<http://u35.aaf.ac/>